

奥畑 集落実態調査まとめ

課題

奥畑の良いところ

- ・大万木山がきれい
- ・四季があり自然豊か
- ・人が温かい
- ・道路が広い
- ・災害がない
- ・水がきれい
- ・皆のまとまりがある
- ・お大師桜がある
- ・張戸茶屋がある
- ・顔見知りばかり
- ・大きな音が出せる など

奥畑の不便なところ

- ・鳥獣被害が多い
- ・人の事を良く見ている
- ・暗い
- ・買い物が不便
- ・雪が多い
- ・バスが不便
- ・草刈りが大変
- ・携帯電話の悪いところがある
- ・行ってみたい名所がない
- ・地域の連携が希薄になっている
- ・子どもが少ない
- ・集落での共同作業の人手不足
- ・車がないと生活できない など

10年後の理想像

- ・お大師桜を中心に山桜が山を埋め尽くしている
- ・交通の便がよくなっている(自動運転など)
- ・鳥獣被害が減っている
- ・皆で集える場所ができている
- ・子どもが帰ってきやすい環境ができている
- ・地域が元気になっている
- ・今の田園風景等を維持する
- ・人口が増えている

農業

- 農業がしたいという人を募って無料の住宅に住んでもらう
- 奥畑として「農業」を情報発信していく



環境保全

- 山を手入れする人を育成
- 地域皆での桜の植栽作業
- 川にゴミを流さないように心がける
- 美化運動をする

暮らし

- 地域の事について話し合える場をつくる
- 3集落を1つにして活動し、連携しやすい体制をつくる
- 「忙しい」で片づけず、まずは集まってみる



鳥獣対策

- 柵・罾を管理する人の育成
- 猟師を育成し、猟友会を増やす
- 地域全体を柵で囲うために全体で協力する

観光

- お大師桜周辺で空いてる土地を活用し、公園、駐車場等の整備をする
- 奥畑地区全体でのイベントの開催(花見、雪まつり、登山会など)
- 大万木山を活用
- ジビエ料理をふるまえるようにする



お大師桜の活用

つながり

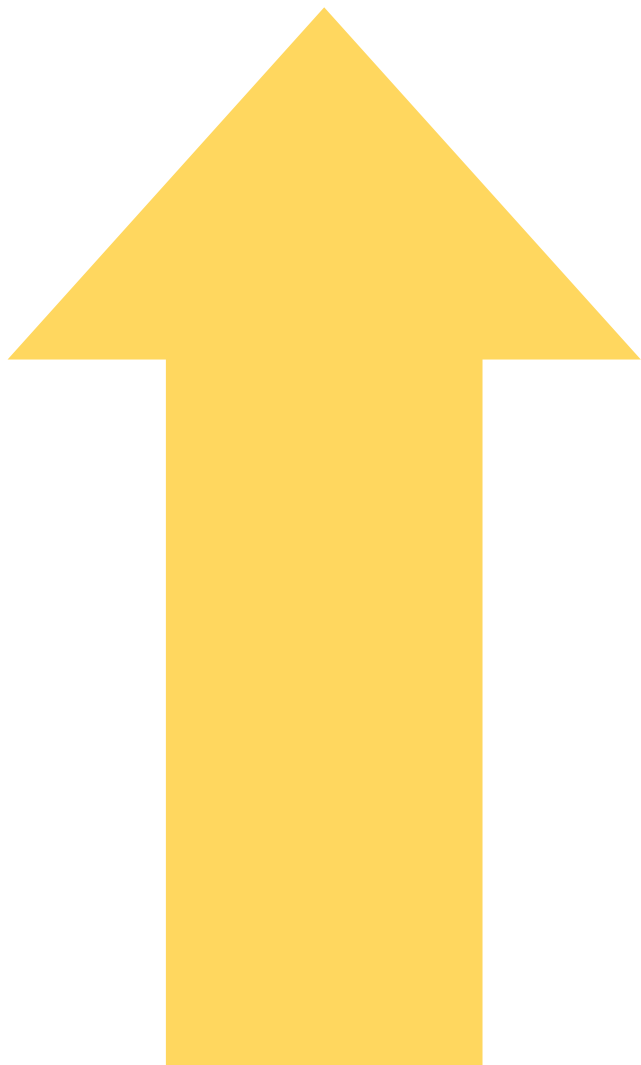
- まずは隣近所とのつながりを大切にする
- 年1回は地区で旅行に行く
- 気軽に集まれる集いの場をつくる
- 定期的に情報交換の機会をつくる
- 3地区を一本化するための話し合いの場づくり
- 少人数でも協力しながら頑張る
- 毎月気軽に集まれる企画をする

交通

- 地域内でのタクシー的なものを作る
- 運転手になってくれる人を育てる
- 乗合タクシーを用意してもらう
- バスの便を増やしてもらう

理想の地域像に向かって進んでいくためのタイムスケジュール

すぐにできそうなこと



【すぐにできる】やろうと思えば1年以内にできそう

- ・地域の皆で話し合う機会をつくること
- ・まずは隣近所とのコミュニケーションを大切にする
- ・何かやろうと声を上げる（調整する人になること）
- ・美化運動に取り組む
- ・川や道路にゴミを捨てない
- ・山を手入れする
- ・奥畑で桜の植栽作業
- ・猟師の育成

【ちょっと時間がかかる】2～3年は時間がかかりそう

- ・気軽に集える企画をする
- ・奥畑で集まる目的をつくる
- ・奥畑で年に1回旅行に行く
- ・奥畑全体でのイベントの開催（花見、雪まつり、登山会）
- ・定期的な話し合いの場づくり
- ・奥畑全体での鳥獣対策として柵の設置
- ・ジビエ料理を提供できる場所づくり

【すごく時間がかかる】検討期間も踏まえて5年以上は必要

- ・地域内での輸送支援（自治会輸送等）
- ・自治会輸送の運転手の育成
- ・3集落を1つにする
- ・気軽に集まれる場所を整備する

時間がかかること